

## 令和8年2月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 使用食材30点を指定して残留農薬分析を実施したところ、29点は安全性を確認致しました。
- 残る1点の「キウイフルーツ」は、大庄基準を超える農薬が検出されたため、他の産地のキウイフルーツへの切り替えを実施致しました。

### 分析結果 (詳細)

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬	用途	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	にんじん	千葉	0201	検出なし	—	—	—	—
2	大葉	愛知	JAひまわり	検出なし	—	—	—	—
3	ピーマン	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—	—
4	サンチュ	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—	—
5	ミトマト	千葉	(株)AIC	検出なし	—	—	—	—
6	ブロッコリー	熊本	0206	検出なし	—	—	—	—
7	赤パプリカ	韓国	0207	検出なし	—	—	—	—
8	九条ねぎ	京都	こと京都(株)	検出なし	—	—	—	—
9	アスパラガス	メキシコ	0209	検出なし	—	—	—	—
10	小菊	愛知	0210	ピフェントリン	殺虫剤	0.01	0.025	0.05
11	ニガウリ	沖縄	JAおきなわ	検出なし	—	—	—	—
12	菜の花	千葉	JA安房	検出なし	—	—	—	—
13	うど	栃木	JAなすの	検出なし	—	—	—	—
14	れんこん	茨城	0214	検出なし	—	—	—	—
15	アボカド	メキシコ	0215	検出なし	—	—	—	—
16	ライム	メキシコ	0216	検出なし	—	—	—	—
17	もやし	岐阜	アスナ(株)	検出なし	—	—	—	—
18	こまつな	岐阜	JAにしみの	検出なし	—	—	—	—
19	パセリ	愛知	JAなごや	検出なし	—	—	—	—
20	セロリ	愛知	JAあいち経済連	検出なし	—	—	—	—
21	キウイフルーツ	—	0221	アゾキシストロピン	殺菌剤	0.01	0.01	0.01
				ジフェノコナゾール	殺菌剤	0.01	0.01	0.01
				トリフロキシストロピン	殺菌剤	0.05	0.01	0.02
22	トマト	福岡	JA全農ふくれん	検出なし	—	—	—	
23	にら	北海道	JA新はこだて	検出なし	—	—	—	
24	かつおのたたき	静岡	0224	検出なし	—	—	—	
25	塩干ししゃも	中国	0225	検出なし	—	—	—	
26	冷凍いんげん	中国	0226	検出なし	—	—	—	
27	鶏レバー	日本	0227	検出なし	—	—	—	
28	冷凍中華麺	(日本)	0228	検出なし	—	—	—	
29	梅干し	和歌山	0229	検出なし	—	—	—	
30	ストロベリーソース	(日本)	0230	検出なし	—	—	—	

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kg当たり1mgの農薬が含まれることを示します。

#### <参考>

##### ① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

##### ② 残留農薬の分析方法

ガスクロマトグラフ質量分析計を用いた、一斉分析法。

##### ③ 分析対象農薬

277成分(殺菌剤73,殺虫剤119,除草剤77,植物成長調整剤5,薬害軽減剤3)

##### ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。